



ワンパクまつり 2012

ワクワク
ハロウィン

10月20日土曜日、恒例のワンパクまつりが、「どんぐり児童遊園」で行われました。台風が接近して

ひやひやしましたが、皆の祈りが通じ、秋晴れのおまつりとなりました。6月のおまつり相談会を皮切りに、夏休み前から、PTAを始めとする地域の皆様、そして子どもの実行委員とともに、準備を進め、この日を迎えました。1800人を越える人達と楽しいひとときを分かち合うことができました。



「おぼけ」のわたあめです。



10どんぐりショップは男の子たちに大人気でした。



今年のかき氷は大盛り!! 長い列がとぎれませんでした。



テグ/シッフの「さをい織り」常連さんが慣れた手つきで織物を織っていました。



今年のシャボン玉はお〜きかったよ〜!!



ペンシルバルーン。名人のお二人が大活躍でした。



フラ千十☆こども会



いきものかかい



「うらないや」の中は... こんなかんじでした〜



おいがみで、かわいいコアアラができました。



今年のチョコバナナはとっても「エコ」でした。だって...お皿は「もなか」だから、せんぶ食べられちゃうんです。



子ども専門店です。手作りゲームに「ピースの指輪」「マリゴールド」に「カタツムリ」...どれもこれも、子どもたちの思いが詰まっています。

手芸のつよい



お父さんと対決ゲームの「おやじの店」です。マッドフラッグはいつも大人気です。



「ジャンケンハロウィン」の魔女さんは本物です(?)



こものやさんには、こつともかわいい作品がなりました。子どもたちや地域のみんさんがつくってくれました。



ファッションショーも大盛況でした。

毎年のことながら、ワンパクまつりは6月からスタートしています。おまつり相談会で地域の皆様からご意見をいただき、子ども会議やアンケートで意見をあつめ、お店の企画、売るものも準備など、子どもたち、地域の方々、職員一丸となって当日に向けて準備をしてきました。それに要した時間とエネルギー、また、そこに係った延べ人数は語りつくせないものがあります。おまつりはたった二時間半ですが、およそ4ヶ月間の時を共有しながら、作り上げていく過程をふくめたものが「ワンパクまつり」なのだ、改めて感じました。このような一体感を分かち合うことで、地域の方々の固い絆が広がり結ばれ、子どもたちが安心して楽しく暮らせる白金台となることを、願っています。

